

■10年後のまちの姿たたき台ご意見シートのまとめ

| | 1 誰もが幸せに暮らすまち | 2 幸せなまち | 3 誰もが幸せを実現できるまち | 4 自然と共生するまち | 5 人と自然が織りなすまち | 6 自然と文化が息づくまち |
|------|---|---|---|--|---|--|
| 1位 | 11 | 1 | 5 | 3 | 2 | |
| 2位 | 2 | 1 | 9 | 1 | 3 | 4 |
| 3位 | | 3 | 4 | | 5 | 7 |
| 計 | 13 | 5 | 18 | 4 | 10 | 11 |
| 主な理由 | <ul style="list-style-type: none"> • わかりやすく、伝わりやすい。 • 「誰もが」というキーワードがあることで安心感を感じた。 • 弱い人にもやさしい誰一人取り残さないまちをイメージした。 | <ul style="list-style-type: none"> • いつでも、暖かく、やわらかい感触に包まれるまちが幸せかなと思う。 • 少し漠然としている。 • わかりやすく伝わりやすいがシンプル | <ul style="list-style-type: none"> • 「実現できる」という言葉が主体的な強い生き方に通じる。 • 「実現できる」で、主体が自分であることが分かる。 • 10年後には少しでも個人レベルで実現してほしい。 | <ul style="list-style-type: none"> • 豊かな自然を生かした街の設計と施行によって、町民は幸せになる。 • 自然豊かで住みやすい町にし、荒地を整備することで、住人も観光にもいい。 | <ul style="list-style-type: none"> • 阿見町が培ってきた人と人のつながり、豊かな資源（歴史・自然・文化）を活かす。 • 町の自然財産の利活用という思いから。 • 移住先に選ばれる要素として効果的。 | <ul style="list-style-type: none"> • 「承継」だけでなく、自然に学ぶ、新たな文化を創り出すという意味が感じられる。 • 文化という特色に触れている点。他の自治体にはないもの。 • 市になってもこれまでの文化・人と自然の共生をしながら発展していく。 |

<多く選ばれたキーワードについて>

●最も多く選ばれたキーワード「誰もが幸せを実現できるまち」(18人)

2位が9名、1位が5名で、全体で18人が選択しています。

●2番目に多く選ばれたキーワード「誰もが幸せに暮らすまち」(13人)

最も多い11人が1位として選択しています。

●次いで多く選ばれたキーワード「自然と文化が息づくまち」(11人)

「人と自然が織りなすまち」(10人)

3位として選択した人が多い傾向がありますが、全体では10人以上の人が選択しています。

「誰もが幸せ」のキーワードが1位または2位として多く選択されており、多様な幸せを実現する姿がイメージとして共有されていると言えます。また、「自然と文化」「人と自然」のキーワードも、約半数の方が選択しており、阿見町の誇りとなる自然・文化が10年後のまちの姿として重要な要素となっていると言えます。また、自然・文化と人との共生が「幸せ」や「持続可能なまち」につながる、という包括的な考えも多く示されています。